滋賀県 環びわ湖・大学SDGsマップ2020

滋賀のシンボル・琵琶湖をとりまくように立地する14の大学のキャンパス。心を癒やす水辺、緑濃い山々のなかで、いきいきとしたキャンパスライフを学生たちが送っています。環びわ湖大学・地域コンソーシアムに加盟する大学のSDGsの取り組みやイベントについて、マップでご紹介します。

びわこ成蹊スポーツ大学

（授業）スタディースキルⅠ・Ⅱ

2020年前期・後期実施 ／ 学務部教務課

1年次生必修科目「スタディースキルⅠ・Ⅱ」の授業において、社会的接点の拡充とし、社会問題やSDGsを通して知見を広げ、考えることを目的とし、SDGsの概要を学びます。その後、「SDGsとスポーツ」をテーマとして受講生同士の意見交換を行い、各自レポートをまとめ、発表を行います。

龍谷大学

農学部｜養蜂管理上の難題である寄生ダニの早期検出技術の開発

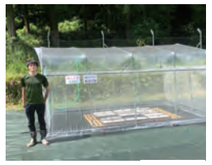
龍谷大学農学部教務課

養蜂管理において使用する農薬量を低減する畜産管理方法の確立を目指します。環境負荷を下げる効果があり、薬剤耐性ダニなどの発生を抑制できることから、SDGsの「12：つくる責任、つかう責任」の達成につながります。養蜂管理を簡易にする技術開発ができれば、ミツバチを介した送粉システムを利用する生態系サービスにも寄与でき、「15：陸の豊かさも守ろう」の達成に大きく貢献します。

農学部｜「姉川クラゲ」栽培法の確立

龍谷大学農学部教務課

陸棲藍藻類の一種イシクラゲは、かつて滋賀県の姉川流域で食用とされ「姉川クラゲ」と呼ばれていました。この食文化を復活させるために、「姉川クラゲ」の栽培法を確立し、衛生的な「姉川クラゲ」を安定して生産・供給することを目的として活動しています。主に、多賀町栗栖地区の環境に注目し、地元の方々の協力を得て、多賀町栗栖地区の耕作放棄地で試験栽培を実施しています。



公式サイト▼
https://bit.ly/2H2bsdB

滋賀医科大学

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 滋賀医科大学

2020
10.10～10.11
@滋賀医科大学

滋賀医科大学学生課・（公財）日本対がん協会

がん患者さんを支援し、地域のがん征圧を目指すチャリティーイベントです。年間を通し、がん啓発活動や募金活動を行い、年に1度・24時間のリレーウォークを開催します。2人に1人ががんになる時代、学生が情報発信していくことで、「誰にとってもがんは他人事ではない」ということを意識していただけたらと願い、活動しています。

公式サイト▼
https://relayforlife.jp/shigaidai/

立命館大学

Sustainable Week 2020

2020
10.5～10.10
オンライン開催

立命館大学Sustainable Week実行委員会

日本初・学生主催のSDGs体験型イベントとしてスタートしたSustainable Week。SDGsに基づいて、立命館大学びわこ・くさつキャンパスを1万人の"小さな地球"と見立て、それぞれの学生団体の活動内容や専門性を活かしてSDGsの17のゴールに関連した企画を開催しています。

公式サイト▼
bit.ly/3ctBXV3

びわこ学院大学

SDGs啓発ポスターの作成

2020年9月～2021年3月｜びわこ学院大学学生支援課

社会福祉援助技術演習Ⅱの中で、数グループに分かれてそれぞれSDGs啓発ポスターを作成します。ソーシャルワークの価値や知識に基づいてミクロ、メゾ、マクロのレベルで人と環境の間でおこっている問題への介入スキルを身に着けることを目指します。そこで、講義時間の一部を使用し、SDGs啓発ポスター作りを通して、社会変革について取り組みながら学びます。作成したポスターは学内に掲示します。

大学名　環びわ湖大学・地域コンソーシアム 加盟校
県市町　環びわ湖大学・地域コンソーシアム 加盟自治体

一般社団法人
環びわ湖大学・地域コンソーシアム
https://www.kanbiwa.jp

長浜バイオ大学

市民土曜講座

2020年10月～2021年2月の土曜日（月1回）
地域連携・産官学連携推進室

びわ湖東北部地域連携協議会事業として、地域住民に向け年間5回程度長浜バイオ大学の特色を活かした様々な講座を開講しています。参加費無料、事前登録不要で誰もが気軽に参加できる講座を目指しています。また2020年度からは動画公開も予定しています。

滋賀文教短期大学

ぶんぶんひろば

年8回程度実施｜長浜市　*2020年度は中止
滋賀文教短期大学 子ども学科

地域にお住まいの乳幼児とその保護者を対象に、「ぶんぶんひろば」を開催しています。学生が考えた遊びや催し等をとおして、地域の子どもたちとふれあいます。保護者への子育て支援活動、地域貢献の場、そして学生の実践的な学びを深める場として、年8回程度開催しています。

公式サイト▼
bit.ly/3iKVMcE

聖泉大学

安心安全なまちづくり（防災サポーター）

地域連携交流センター

2017年11月に聖泉大学防災サポーターを結成し、彦根市の防災訓練・避難場所訓練や火災予防啓発活動、救急フェア等で活動しています。またキャンパスで「防災のつどい」の開催、小学生の防災キャンプのサポートを行う等、安心安全なまちづくりを目指して活動を継続しています。2019年度からは、彦根市消防団・機能別消防団員（大学生団員）として、彦根市消防本部と共に活動をしています。

公式サイト▼
bit.ly/33BWST7

滋賀大学

滋賀大学サステナウィーク

昨年11月実施｜彦根キャンパス　*2020年度実施未定
滋賀大学地域連携教育推進室

2019年に初開催したサステナウィークは、様々なモノやコトについて「○○の持続可能性」を考える機会を提供するイベントです。学内においてはキャンパスSDGsに取り組む人を増やし、学外においても持続可能性に関わる取り組みを展開する積極的な地域人材を抱卵（インキュベーション）することを目的に開催しています。

公式サイト▼
bit.ly/3cgNLd9

学生自主企画プロジェクト

彦根キャンパス・大津キャンパス　*2020年度は中止
滋賀大学学生支援課

学生自主企画プロジェクトは、SDGsの促進を目指すプロジェクトで、学生の独創的・意欲的な活動を通して企画力・行動力・実践力等を培います。教育交流活動、研究活動、地域貢献活動、ボランティア活動、キャンパス改善活動など、様々なSDGsに関わる取り組みを行っています。

プロジェクトの一例

滋賀県立大学

キャンパスSDGsびわ湖大会

地域連携・研究支援課／地域共生センター

県内外でSDGsに取り組んでいる人たちが一堂に会し、それぞれの活動について報告し、意見や情報を交換する交流イベントです。今年度のイベントテーマは"「子ども・若者」と「大人」がともに歩むSDGsへの10年"。オンライン開催の予定です。

2020.11.21
オンライン開催

スチューデントファーム「近江楽座」

通年実施｜県内外の地域（海外含む）／地域連携・研究支援課

「近江楽座」は地域貢献を目的とする学生主体のプロジェクトを大学が支援する教育プログラムです。毎年、学生主体の地域活動を募集し、所定の審査を経て、20プロジェクト前後が採択されます。学生が地域の課題に地域の方々と一緒に取り組み、その解決を目指しています。

公式サイト▼
bit.ly/36bM8wx

びわ湖東北部地域連携協議会

びわ湖東北部地域の大学・短大・自治体・経済産業界等が、SDGsを活用し、力を合わせて地域の課題解決や魅力と活気ある地域社会の創出を目指したプラットフォーム。「産業振興に向けた産官学連携」「地域コミュニティの活性化」「地域を担う次世代人材育成」の3つのワーキンググループを形成し、産官学協働で事業を推進しています。

www.hn-rcc.jp/

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS